

# 令和 6 年度 滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議 湖東圏域学習・意見交換会 開催報告

日 時： 令和7年3月 28 日(金)13:30~15:30  
場 所： 彦根市保健・医療複合施設 くすのきセンター 3 階 研修室  
オンライン会議 Zoom 併用  
参加者： 11 名(会場 5 名、オンライン6名)  
報告者： 滋賀県社会福祉士会 災害対策委員 理事 葛城朋子 氏  
滋賀県介護支援専門員連絡協議会  
社会福祉法人慈照会 ケアプランセンターカルナハウス 管理者 前田岳史 氏  
共 催： 一般社団法人 彦根愛知犬上介護保険事業者協議会

## 1. 開催内容

### <13:30~13:35 開会・趣旨説明>

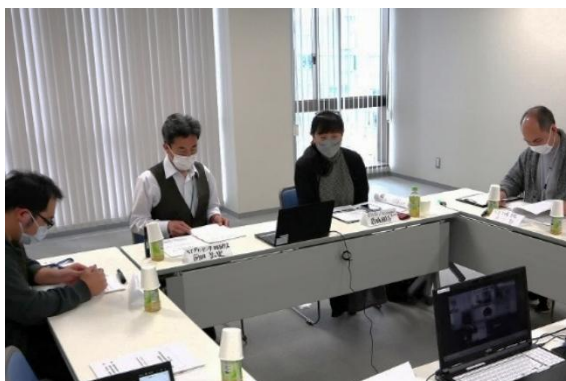
司会:滋賀県社会福祉協議会 山田課長補佐



### <13:35~14:10 報告①「能登半島地震における被災者の声」>

【報告者】滋賀県社会福祉士会 災害対策委員 理事 葛城朋子 氏

▶石川県地域支え合いセンター金沢が実施する被災者宅への個別訪問活動に参加された経験から、能登半島地震の被災地から金沢市内に避難されている避難者の声をご報告いただいた。



<14:10～14:40 報告②「しがDWATの活動から見える避難の課題と私たちにできること」>

【報告者】滋賀県介護支援専門員連絡協議会  
社会福祉法人慈照会 ケアプランセンター  
カルナハウス 管理者 前田岳史 氏  
▶滋賀県災害派遣福祉チーム(しが DWAT)  
として2度現地支援に派遣された経験から、  
避難先支援の課題についてご報告いただいた。



<14:45～15:30 意見交換会「介護保険事業者がしておくべき災害への備え

～事業継続と利用者・職員を守る視点から～>

▶参加者全員に発言いただき、高齢者の日常を支える介護保険事業者が災害に備えて日常的にできることは何かを意見交換した。

